

春来る鬼 (1989)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 時代劇

製作国 日本

色彩 Color

時間 137分

初公開日 1989/04/15

公開情報 松竹

【解説】

第一回吉川英治賞を受賞した須知徳平の同名小説をもとに「竹取物語」の菊島隆三が脚本を書き、俳優の小林旭が初めてメガホンをとった作品。音楽は「将軍家光の乱心 激突」の佐藤勝。松田勝は1万4千人からなるオーディションに合格して主役の座を射止めた。

遙か昔、日本列島北端に北の浜という村落があった。漁師のさぶろうしは村長の娘ゆのと愛し合っていたが、身分が違うため結ばれることができない。二人は嵐の中を舟で駆け落ちするが、二人を乗せた舟はそのまま鬼の岬に漂着してしまう。長老のくっくねは二人を歓迎するが、他の村民たちはよそ者に心を開こうとしない。捕らえられた二人は村長の頭屋の屋敷へ連行され、ゆのは屋敷奉公することに。そしてさぶろうしは三種類の「ためし」に挑み、何とか課題をクリアしていく。だがそのころ、村ではジャビという流行り病が蔓延していた。

【クレジット】

監督	小林旭	
プロデューサー	井上和男	
原作	須知徳平	
脚本	菊島隆三	Kikushima Ryuzou
撮影	鈴木義勝	
美術	村木与四郎	
	藤原和彦	
編集	井上治	
音楽	佐藤勝	
助監督	田村浩太郎	
出演	松田勝	
	若山幸子	
	三船敏郎	Toshiro Mifune
	滝田栄	
	津島恵子	
	ハナ肇	Hana Hajime
	小島三児	
	宮川洋一	